

# 前略

今度は「山と人」第20号を送付した。右に在る寄附もご  
ません。この山を立派な本をお送り  
した。恐縮しております。

早速読みました。特筆すべきの登山日記の  
興味深。中国側の効率重視の「ガレ  
的登山」を語られておられる。遠くから  
は、かつての日本のように食欲だと感じ入りました。  
神戸から上海までの船旅の内容、上海での生活  
など、中国の変貌と垣間見えました。

卒業以来、自分の仕事のみで、またガレ  
的のみ効率重視してきて、「登山」が忘れ  
ておりました。60近くにはなりましたが  
近隣の山に登山するように戻りました。

皆様に読んでいただき、ご自身の、目指す  
ものの登頂、挑戦と期待しております。

李凡